



毎日スプーン1杯のはちみつ習慣を

# はちみつ通信

発行所 株式会社 雅蜂園 〒590-0906 大阪府堺市堺区三宝町2-131-1

令和4年

9月号

vol.35



## 今月の オススメ!

別名「シコロ」とも呼ばれるこの花の木は夏になると黄色い花を咲かせます。蜂蜜の色もレモンのような黄色をしています。

味はさっぱりとしていますが、かすかなほろ苦さもあり、ほんのりと木の香りが漂う美味しい蜜です。

定番商品にはない蜂蜜です。  
この機会にぜひご賞味ください!

北海道産  
キハダの蜂蜜

## 低カロリー! はちみつキュウリ

LET'S TRY! やってみよう!



### ●材料 (2人分)

- ・きゅうり…2本
- ・はちみつ…大さじ1 1/2
- ・酢…大さじ1 1/2
- ・塩…小さじ1 (あれば、鷹の爪適量)

### ●つくりにかた

1. きゅうりに塩(分量外)をつけて板ずりにしてすりこぎなどでたたいて、ひと口大に切る。
2. はちみつ・酢・塩・鷹の爪を合わせ
  - 1.のきゅうりを漬ける。
 30分ほどおいたら完成!

はちみつを加熱しないで使える簡単レシピ。  
新鮮な野菜のうま味といっしょに味わって下さい。

※1才未満の乳児には与えないでください。

### はちみつ屋掲示板

**KING OF HONEY**  
2022 和歌山県有田郡有田川産  
**数量限定販売中**

社長が選ぶ!  
今年採れた中からあらゆる面で『一番』の究極のはちみつです。

スティックタイプのはちみつ 持ち運べてさっと使える!  
HONEY PARTY  
はちみつお買い上げの方に  
**お試しプレゼント!**

コーヒー、紅茶に  
小腹がすいたら  
お出掛け先!

## 9月19日は敬老の日

日頃の感謝と健康を願って  
はちみつの贈り物は おじいちゃん、おばあちゃん、  
いかがでしょうか? いつまでも元気でいてね!



催事出店予定のお知らせ

「高石商工フェスティバル」  
10月16日(日)10時~15時  
高石市鴨公園グラウンドにて

量り売りや、イベントの告知等はLINEで配信中!!  
お友だち登録よろしくお願ひします。



LINE



バックナンバー

## はちみつ屋スタッフの よもやま話



きれいに見えた眉山



父方の実家がある徳島へ日帰りでお墓参りに行った帰り、諸事情で車が使えず時間に余裕があったので南海フェリーに乗りました。十数年ぶりのフェリーです。強く印象に残っているのはまだ自分か小さい頃のもので(明石海峡大橋が開通するまでは泉佐野~津名港航路を利用していましたが、船乗り場ってこんなに小さかったかな?と思いつつ、フェリーに乗り込む前の車の列(番号ごとに引かれた白線)、車止めを置くコンコンという音、響くエンジン音、航跡、船内のじゅうたん席、売店……など何もかも懐かしくありました。(トイレが洋式できれいになっていたのは嬉しかったです。)今南海電鉄ではVisaタッチ決済で乗車する実証実験を行っているのですが、これがフェリーにも適用されるとのこと!徳島港から自宅の最寄り駅まで窓口にも並ばずにカード一つで済んでとても便利でした。和歌山港から和歌山市駅までは加太線の観光列車「めでたいでんしゃ」にも乗ることができ、そんな懐かしさと新しさを体験できた2時間ちょっとの短い船旅でした。 **STAFF M.Y**



〒590-0906 大阪府堺市堺区三宝町2-131-1

☎072-233-1138

●営業時間 10:00~18:00  
●定休日 第2、第4、第5日曜日



オンラインショップ facebook LINE Instagram

# 蜂労記

ほうろうき

私は九州から北海道まで、毎年現地へ行きお天気やまわりの花やミツバチを見ながら移動養蜂家や定置養蜂家と共に蜂蜜を厳選し仕入れています。豊作の時や不作の時もあり、1年間に色々楽しいお話があります。さて、今回のお話は…



①めっちゃめっちゃ揺れた！



②スープカレーで大満足！



③クマに食べられた巣箱



④無残…



⑤いい蜜ゲット！



⑥きれいな色です。



⑦ご機嫌ドライブ～

## 秋田・青森のあかしあ蜂蜜編



⑧採れたてのアカシア蜂蜜(左) 2日ぐらいたったら透明(右)



⑨イタチハギ混じりのあかしあの蜂蜜



⑩おしゃねりんごパイ



⑪富士山みえました！

## 第32回 秋田・青森のあかしあ蜂蜜編

2022年6月21日から秋田県と青森県のあかしあの花の蜜を集めに行きました。秋田県でも一番北の大館市に拠点を置くので、青森空港の方が近くて便利なのですが、プロペラなので揺られて揺られて気分が悪くなりそうでした。(写真①)でも昼前に到着するので、すぐにスープカレーで満足してから養蜂家さんのところへ向かいます。(写真②)

そしたら熊が出て、巣箱をひっくり返して蜂蜜食べられた～って、(写真③④)かわいいプーさんではなく、憎たらしいベアーなのです。熊が出ると、またすぐにやってくるので、急いで場所を移動します。夜に移動を手伝ったことあるけど、「ガサガサ！」って何か気配感じるし、怖くて怖くて…電流を流した柵をつけてるけどそれごと倒されてたし。

今年はお天気のめぐりが悪く不作の秋田県ですが、何とかいい蜜をゲット出来ました。(写真⑤⑥)それをご機嫌さんでトラック

で運びます。(写真⑦)同じ秋田でも小坂町というあかしあの花で有名な場所は、少し標高が高くいい蜜が採れました。左にあるのが小坂のあかしあ蜂蜜で、採れたてなので真っ白です。(写真⑧)2日くらい経つと右のような透明になります。

鹿角市の方では、あかしあの終わりかけにイタチハギの花の蜜が混ざり、少しピンク色っぽい蜜になってしまいました。これはこれで味がいいので、量り売りでお届けします。(写真⑨)

秋田から十和田湖をまわり、青森県下北半島の五戸の養蜂家さんへ。奥入瀬ろまんパークでりんごパイを食べたらすごい美味しかったです。七道には似合わないオシャレさですね(笑)(写真⑩) 帰りの飛行機から少しだけ富士山が見えました！(写真⑪)

これで今年の秋田・青森シリーズはトータル12日間で終了です。又来年…